事業所名　グループホーム　おあしすありた

作成日：　令和　　2年　　4月　　9日

# 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

**【目標達成計画】**

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 6・7 | 今までは各委員計画は立ててはいるが、実行に移す事が出来ない。（行事委員会　感染予防委員会　事故防止委員会　身体拘束委員会　口腔ケア委員会） | 家族　利用者　地域の参加者　職員の意識向上　今後の委員会の開催を定期的に行う。 | 各委員会の職員の参加者を決め（委員長　副　書記　）定期的　委員会の開催の取り組みを行い　話し合いの場を作る。又、委員会で話し合った結果を全職員に報告出来る様に会議も定期的に行う。　行事委員会での　行事では家族地域の方の参加をうながして　交流を深める体制つくりを行う。 | 12ヶ月 |
| 2 | 2 | 地域の方に知って頂く機会が少ない | 地域の方との接点の継続と新たな接点の計画を立てる | コロナウイルスの感染が落ち着き次第、今まで実施していた地域の室見川清掃、あおば保育園との交流会等を継続し、新たな地域の方との接点作りのため、企画を立て実行する。 | 12ヶ月 |
| 3 | 37 | 避難訓練の実施時には消防署の参加が無い。　　地域の方の参加が無い | 避難訓練時に年に1回でも消防署や地域の方に参加がある。 | 避難訓練の開催時、消防署に手続きに行った際に手続きと合わせて参加の依頼をする。コロナウイルスが落ち着いたのちに、地域の方に避難訓練の参加依頼する。 | 12ヶ月 |
| 4 | 36 | 火災や水害、地震などの災害やウイルス感染に　　ついて対応について | 地震・水害・火災などの災害やウイルス感染に　ついての対策を検討する | ・コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に対しての情報を集め、職員に対して、情報提供し対策を練る。<br>・災害では、火災・水害・大雨・強風・地震・雷・雪に対しての対応策マニュアルを作成する。 | 12ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。